

子どものナビトピック  
**学びNAVI TOPIC**  
 高槻中学校・高等学校(副校長)  
 ×  
 河合塾現役生教室 高槻(教室長)  
**スペシャル対談**

# 今、社会で求められている力を学生時代にどう育む？ 大学受験とその先を見据えて…

子どもの教育についての悩みは尽きないもの。将来活躍する人に育てるには小・中学生、高校生時代どのような経験や教育が大切なのでしょう。2020年度からは、センター試験に代わり「思考力判断力表現力」を問う「大学入学共通テスト」が導入されるなど、大学入試制度が大きく変化します。求められる力を育むために何が必要か、高槻高校の工藤副校長と河合塾現役生教室高槻の教室長佐野久史さんに語ってもらいました。



学校法人大阪医科薬科大学  
 高槻中学校・高等学校  
 副校長 工藤 剛先生

## 記述式問題の導入、英語は4技能へ 大学入試はどう変わるのか？ そこで、求められている力

…… 大学入試制度が変わることで、中学生は今後、どのような学習に力を注いでいけば良いのでしょうか？

**工藤副校長** 今回の入試改革は、予測がつかない時代を生き抜く人材を育てるための教育改革だと言われています。総論から言えば主体的に向き合っていく姿勢が非常に大事になってきます。大学入学共通テストでは思考力が問われるため、本校では、テーマに対して生徒自らが問題提起し、解決方法を見つけ、論文やプレゼンで発表するという、探求型の学びに力を入れています。

## 世界を知ること、自分の将来を考えると 学校で得られる様々な経験と 高1から進路を意識しておく

…… では中高生の間に体験しておくべきことはなんですか？

**工藤副校長** 高槻高校には、海外の有名大学の学生と一緒に生活をする海外研修プログラムがあります。勉強だけでなく音楽やスポーツなどにも秀でた学生たちが生徒の憧れの存在。この経験で、良い刺激をもたらす、意識を高く持つ生徒が増えています。

**佐野教室長** そうしたりアリティある経験を重ねると、やりたいことも見えてきます。大学受験のためにも、高1の早い段階から、大学で学びたいことや将来就きたい職業を伸ばす生徒が多いです。



河合塾現役生教室 高槻  
 教室長 佐野 久史さん

## 学校と塾の両輪で、学びを高め合う 生命科学SSHである高槻高校 高槻に現役生教室開校の河合塾

…… では、学力を伸ばすために、どんなことに日々取り組めばよいのでしょうか？

**工藤副校長** 現在、新校舎を建設中で夏には新しい図書館も完成します。2階の吹抜けから中庭を見ながら読書や自習ができるリーディングテラスを設けます。本の雰囲気にも触れ、たくさん読書をしてほしいです。

**佐野教室長** 工藤先生の仰るとおり、読書をする、様々な知見が深まりますし、特に英語や国語は、言葉に触れることが大事です。また、河合塾では難関大学の現役合



### 【河合塾現役生教室 高槻】

阪急高槻市駅から徒歩2分という交通至便な立地にあり、1階から5階までビルの全フロアが河合塾になっている。1階には屋根付きの駐輪場、2階にはアクティブラーニング室(写真下)やリフレッシュルーム、面談室があり、3階、4階には教室、5階には塾生ならいつでも利用できる自習室が完備されている。佐野教室長をはじめ、スタッフや講師は、難関国立大学や私立大学の情報を熟知した受験のプロ。的確なアドバイスとこれからの時代にマッチした授業でサポートしてくれる。



### 【高槻中学校・高等学校】

学校法人大阪医科薬科大学の中高一貫校。理学的および医学的な教育を特色とし、高大連携型の教育を推進。生命科学を学びの柱に置いたSSH(スーパーサイエンスハイスクール)であり、またSGH(スーパーグローバルハイスクール)の指定校にも選出。現在、新校舎やアリーナ棟などが完成し、平成32年までにすべての施設・設備を整備する予定。



# 河合塾現役生教室 高槻 2018年4月新規開校

高槻から始める、「現役合格」。



キミの最高記録を  
 キミは、まだ知らない。

新しい入試とキミの未来につながる  
**「新・教育プログラム」**が2018年春、始動！

一人ひとりに最適な「学習プラン」と、河合塾の指導ノウハウが詰まった「学習マネジメント」・「進路実現サポート」で、来たるべき新しい入試に立ち向かうことができるよう導きます。

最先端  
 河合塾、  
 はじまる。

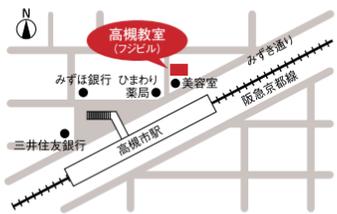
**新学年体験授業 3月より順次開始!**

詳しくはWEBへ 河合塾 イベント 検索

**現役生教室 高槻** 阪急高槻市駅から徒歩2分  
※(株)河合塾進学研究社主催

**0120-190-461**

[受付時間] 15:00~19:30(日曜は受付を行いません。)



ひとつ上が、見えてくる。

**河合塾**

### 取材を終えて

～編集部より～

お話を聞いていて、これからの時代、子どもたちが育まなければいけないのは、まちがいない「考える力」だと確信しました。学校でも探求型の授業が増え、タブレットや電子黒板などの情報端末を使ったICT教育で、自分で調べて答えを導き出す学びが実践されています。子どもたちの将来を考えると、中高の6年間はとても重要。学校の勉強と並行して、志望大学を早めに決めて準備を進めていくことも重要だと感じました。

